

ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース

ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース

外国語 1

対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	神林サリー, Robin Rastenburger			実務 経験	有	職種	英語教師				

担当教員紹介

NIKKEI STYLEの英語講座 人気講師。全国行脚の英語セミナー、オンライン英語セミナー、いずれも数百人が参加している。丁寧な指導には定評がある。ご自身もモデルとして活躍しており、学生の興味を落とす事ない授業を展開している。

授業概要

基礎的な文法の復習もしますが、より英語に前向きに取り組めるように、音楽用語、リハーサル時やレコーディング時の会話、ジョークやなぞなども授業内容として扱います。

到達目標

完璧な英語を話すことよりも、相手の言うことを理解したり（わからなくても知っている単語から推測する能力を高めたり）、相手に自分の言いたいことを伝えることを第一目標にします。英語が最終目標ではなく、自分が好きなことの情報を得るため、または興味の対象について他国の人と気持ちを共有する手段としての英語を学んでいきます。

授業方法

配布されたプリントの内容を参考にしながら、パートナーと会話したり、クラス前で話すことにも挑戦します。随時音源や動画も使い視聴覚も使って積極的に参加できる授業にします。

成績評価方法

試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価
平常点	10%	積極的な姿勢

履修上の注意

時にはスマホの辞書アプリも使用可にしますが、意味のわからない時は前後の文脈から推測します。自分の言いたいことがうまく英訳できない時は別の言い方に変えて伝えるように練習します。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。

教科書教材

毎回授業にて資料配布を行う
参考書・参考資料等は授業中に指示をする

回数	授業計画
第1回	英語で簡単な自己紹介、品詞についての理解
第2回	名詞について理解する、文法の間違い探しクイズに挑戦
第3回	日本語と英語の違いの理解、友達（パートナー）を紹介する
第4回	動詞について理解する、フォニックスと発音練習。
第5回	形容詞について理解する、アメリカンジョークの聞き取りに挑戦

2022年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
外国語 1	
第6回	前置詞の理解、英語で話す（私の一日、道案内、絵描き歌）
第7回	国別の英語の特徴、歌詞の穴埋めクイズ（♪John Mayer）
第8回	英語で言われた部分をすぐに当てる、音楽用語の基礎を覚える
第9回	相手に許可をもらう言い方を覚える、なぜなににチャレンジ
第10回	人に何かを頼む言い方を覚える、短い文を朗読を聞き、内容についての質問に答える
第11回	Ebonicsとは何か理解する。クラス前でお気に入りのアーティストを紹介する。
第12回	アドバイスの仕方、聞いた内容が正しいかどうかを判断するクイズ
第13回	国別の特徴を知ることですスニング力を高める
第14回	まとめと復習
第15回	前期の重要文法等のテスト